

【学位論文審査基準】

学位論文については、次の6項目に主眼を置いて評価を行います。
論文審査委員会での合議に基づき主査が点数を付し、100点満点で80点以上を合格とします。

1. 主題の設定
博士論文にふさわしい広さと深さを持った、実現可能な主題が設定されているか。
2. 先行研究の理解と研究の位置付け
主題とその周辺の事柄に関する先行研究を十分に理解・検討・吟味しており、論文がその中に明確に位置付けられているか。
3. 研究方法の適切さと論文の構成
主題に対して適切な研究方法が選択され、それに基づいてふさわしい論文の構成と展開とがなされているか。
4. 論文の論理性と明晰さ
明確な主張が論理的明晰さをもって、客観的裏付けを示しつつ提示されているか。
5. 学術的意義と、独創的主張の明確さ
明確な独創的主張を持ち、当該分野における著しい学術的意義を持つ、出版公表に値する研究であるか。
6. 適切な形式
目次や註、文献表が適切に付けられ、引用などの方法も適切で、学術論文としての体裁が十分に整っているか。

[参考] [東京神学大学学位規則](#)

[参考] [東京神学大学学位規則施行細則](#)